

日本学生支援機構

令和3年度

大学等奨学生採用候補者説明会

大学等奨学生採用候補者に決定された方は、大学等へ進学後に手続きを行わないと奨学金の振り込みが開始されません。

以下をよくお読みのうえ進学後の手続きを忘れずに行ってください。
進学後の手続きを行わないと、奨学金は取り消しになります。

採用までの流れ

- 1. 4月3日（水）～4月9日（金）に説明会参加し必要書類の提出・記入書類のチェックを受ける。**
- 2. 書類に不備がなければ、「進学届」（Web入力）に必要な学校のIDとパスワードの交付を受ける。**
- 3. 入力期限内に「進学届」を入力する。（入力期限は次ページ参照）**
- 4. 進学届けの入力日によって4月・5月・6月から奨学金の振り込みが開始されます。**
- 5. 奨学金の初回振り込み日によって異なる日程で採用者説明会を行い、奨学生証・返還誓約書（貸与）・決定通知（給付）等を配付します。**
- 6. 提出期限内に、配付された返還誓約書とそれに必要な添付書類を提出する。**

4月3日～9日までに説明会にて、**提出**・チェックが必要なもの1

令和2年度大学等候補者決定通知・（進学先提出用）**提出**（記入しておいてください。）

表

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和2年10月15日

登録番号	99999901-100-00999
学年等	3年組 10組
出席番号	A000001
氏名	学校用 見本 (かたがわ みほん) *99999901 #5999999

交付書類コード=F ※コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 選考結果

選考結果	給付奨学金 候補者決定 支援区分：第1区分	貸与奨学金	
		第一種奨学金 候補者決定	第二種奨学金 候補者決定

2. 選考結果の内訳

要件確認等	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	○
家計に関する基準	○	○	○
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○
必要書類の提出	○	○	○

注1 「○」は各要件・資格等に該当。「×」は非該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む）。「-」は申込時に希望していない（もしくは希望順位の高い種類が決定した）ため未判定であることを表します。

注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、マイナンバー、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）等です。

3. 採用候補者となった奨学金の内容

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 借付年限特例：対象	最高月額 所得連動返還方式	月額120,000円 定額返還方式	一時金500,000円 一時金返還方式
申込時の選択内容	貸付額 返還方式 保証制度 利率の見直し	最高月額 所得連動返還方式 機関保証	月額120,000円 定額返還方式 人的保証	一時金500,000円 一時金返還方式 人的保証

注1 給付奨学金の月額（利用条件）欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国・公立）及び進学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年10月に見直しされます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択することができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。詳細は、「採用候補者のしおり」を参照してください。

注3 第一種奨学金の貸付月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国・公立）及び進学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（採用候補者のしおり「奨学金」の中）から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額以外の月額」からの選択となります）。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸付月額が制限されます。

（注意事項）
① 給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（採用候補者のしおり「奨学金」に記載の「 ）内の金額となります。
② 本紙と併せて届けられる「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
③ 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、進学先学校の定める期限内に手続きをしてください。

裏

【進学後記入欄】

学籍番号				
学部・学科 (フリガナ)				
氏名				
進学後の連絡先(本人)	住所	〒	電話番号	携帯番号
			-	-

1. 奨学金振込口座について（全員次の口にチェック）

採用候補者本人名義の普通預金（通帳貯金）口座を金融機関に選みました。

2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック）

進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月において自宅通学となるため）。

進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月において自宅外通学となるため）。
については、**入学月において自宅外通学であることの証明書類**を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印刷がある人は、次のどちらかの口にチェック）

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に**次の2点の書類**を添えて提出します。
① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃えられなかった場合を含む）。

(2) 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック）

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致**することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

「国の教育ローン」の申込みが“必要”とあり、入学時特別増額貸与奨学金を利用する方は、下記の書類2点も持参してください。

（「貸与奨学生候補者のしおり」P14参照）
※4月に振込希望の方は4月6日までに提出が必要です

1. 融資出来ない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー
2. 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

給付奨学金採用候補者で、自宅外から通学する方は、自宅外であることの証明書類と給付奨学金「自宅外通学証明書類」提出書（大学HPにあり）も持参してください。

（「給付奨学生候補者のしおり」P11参照）
※提出がないと、自宅通学の給付になります

4月3日～9日までに説明会にて、提出・**チェック**が必要なもの2

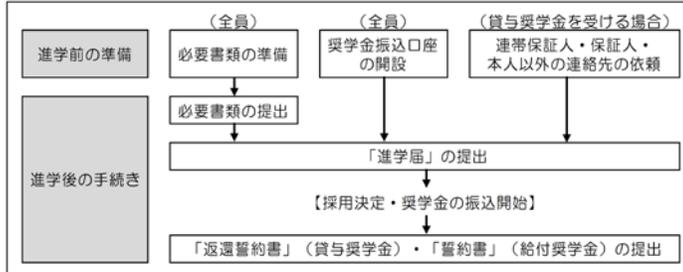
- 進学前準備チェックシート・チェックを受ける
(P2～P4を記入しておいてください。)

令和3年度大学等奨学生採用候補者向け

進学前準備チェックシート

このチェックシートは、進学後の手続きに必要な「進学届」の提出を円滑に行うために、進学前に予め内容の確認及び検討をするためのものです。
必ず、進学するまでに、それぞれの項目について内容を確認・検討し、進学後の手続きの準備ができていないか、チェックをしてください。

《採用候補者決定から採用までの流れ》



～「進学前準備チェックシート」の進め方～

「給付(貸与)奨学生採用候補者のしおり」を読みながら、チェックシート2ページの「項目」欄の1.から順に記入します(ただし、チェックシートの「備考」欄に指定のある場合はその項目番号に進んでください)。

「給付(貸与)奨学生採用候補者のしおり」の各説明ページに記載されている☑のマークは、チェックシートの項目番号に対応しています。

※ 進学する前に必要事項をすべて記入し、他の書類と一緒に、進学後の手続きが終わるまで大切に保管してください。

項目	進学するまでに確認しておく内容			
4-3. 本人以外の連絡先(機関保証)	<input type="checkbox"/> 指定する予定の人に役割について説明し、承諾を得ています。			
※2-1-3. 2-2-2. のいずれか一方でも「機関保証」を選択した人	フリガナ	月 日 年 月 日	昭・平	年 月 日
	氏名	姓	名	
	〒	電話番号	固定:() -	携帯:() -
5. 奨学金振込口座	<input type="checkbox"/> 振込口座として使用できる金融機関の口座であることを確認しました。 <input type="checkbox"/> 私人名義の口座です。 <input type="checkbox"/> しばらく使用していない等により振込ができなくなっている口座ではありません。 <input type="checkbox"/> 貯蓄専用の口座ではなく、普通預金(通常貯金)の口座です。			
5-1. 振込口座の確認・選択	<input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行 → 5-2.ハ <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行以外 → 5-3.ハ			
5-2. ゆうちょ銀行の場合	記号:	番号:	名義(カナ):	
	※ あなた本人名義の口座である必要があります。			
5-3. ゆうちょ銀行以外の銀行の場合	金融機関名:	支店名:	口座番号:	名義(カナ):
	※ あなた本人名義の口座である必要があります。			

《進学するまでに用意しておく書類》

2ページの「検討後の内容」でチェックを入れた項目に記載のアルファベットを確認し、進学時に必要な書類を用意しておきましょう。

チェック	アルファベット	書類の名称
<input type="checkbox"/>	【A】	「採用候補者決定通知」
<input type="checkbox"/>	【B】	「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」 + 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

口座情報の誤入力が、多く見られるのでP4に、記入した振込口座の通帳のコピーを添付してください。

4月3日～9日までに、提出・チェックが必要なもの3(給付型奨学金採用候補者のみ)

授業料減免の対象者の認定に関する申請書・自宅外通学証明書類提出書

大学HPにPDFが有りますので、プリントアウト後必要箇所を記入の上提出してください。

記入例

A様式1

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書(在学採用)

(西暦) 2020年4月6日

拓殖大学学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがありますがともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、拓殖大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が拓殖大学の保有する私の授業料等減免に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。(※を付した項目については、該当者のみ記入すること。)

フリガナ	タクシヨク タロウ		入学年月	(西暦) 2020年 4月入学
氏名	拓殖太郎		入学年月	(西暦) 2020年 4月入学
生年月日	(西暦) 2001年 11月 11日生 (19歳)			
現住所	〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14			
所属学部・学科等	高学部経営学科	学籍番号	G*****2020	
学年	1	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(※)	(学校名)	(期間/月数)	年 月 ~ 年 月 / 月	
過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。	ある		ない	
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの口に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者	【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となれば受付番号)】		記入不要	
<input checked="" type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者	【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となれば奨学生番号)】		記入不要	

[給付様式 35]

給付(新制度)

給付奨学金「自宅外通学証明書類」提出書

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿
下記のとおり届出いたします。

年 月 日

学籍番号	生年月日	西暦	年	月	日
フリガナ	フリガナ				
学校名	学部(学科)研究科	奨学生氏名			
奨学生番号	採用候補者決定通知登録番号				
5 - 0 -					

【提出書類】

以下の1.または2.の状況に応じた提出書類を用意してください。

1. 学生寮に入っていない者	提出書類(証明書)	提出 (該当に○)
① 奨学生本人名義で賃貸借契約を行っている場合	・奨学生本人に係るアパート等の「賃貸借契約書」のコピー (契約日、入居日、契約期間、契約内容等が分かり、本人の居住が明確に判別できるもの)	<input type="checkbox"/>
② 奨学生本人以外の名義で賃貸借契約を行っている場合	a. 賃貸借契約書に入居者欄があり、本人が居住していることが分かる場合	<input type="checkbox"/>
	b. 賃貸借契約書に入居者欄がなく、本人が居住していることが不明な場合	<input type="checkbox"/>
2. 学生寮に入っている者	提出書類(証明書)	提出 (該当に○)
① 学校から寮生活を義務付けられている場合	・学校が承認した「入寮許可証」のコピー (寮費が発生していることが分かるもの) + ・入寮が義務付けられていることが確認できるもの	<input type="checkbox"/>
② 学校から寮生活を義務付けられていない場合	・学校が承認した「入寮許可証」のコピー (寮費が発生していることが分かるもの)	<input type="checkbox"/>

※提出された上記提出書類は返却されませんので予めご告知ください。

【提出方法】

奨学生本人は提出書類を用意して提出欄の該当するものに○をつけ、提出書類の上に本紙を重ねてホチキス留めし、学校に提出してください。

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
-	-	-

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸付業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

※運動部に所属で入寮する学生は、入寮許可書は大学で用意しますので鉛筆書きで部活名と寮名を空いている所に記入してください。

スカラネット（インターネット）にて進学届の入力

- 「採用候補者決定通知」・記入済みの「進学前準備チェックシート」に不備のない方に「識別番号」と「進学届入力準備用紙」を配付します。
- 「進学前準備チェックシート」をもとに、「進学届入力準備用紙」を記入した後「進学届」をスカラネットで入力してください。（スカラネットの入力には「識別番号」と「進学届け提出用パスワード」が必要です。）

令和3(2021)年度 日本学生支援機構奨学金 進学届提出用 ユーザID・パスワード

「進学届入力書き用紙」を事前に記入してから入力してください。

◎進学届提出用ホームページアドレス: <http://www.sas.jasso.go.jp>
 受付時間 8:00~25:00※最終締切日は24:00まで
 (24:00~25:00は翌日の受付期になります)

◎ユーザID: **304033**** ◎パスワード: *********
IDとパスワードは、大文字と小文字を区別し、半角英数字で入力してください。

注意！！
 外国語学部・国際学部・工学部のみなさんはユーザIDが異なりますので、八王子学生生活課で受け取ってください。
 パソコンから申込をしてください。スマートフォンやタブレットでは、申込みできません。

◎進学届提出用パスワード: 採用候補者決定通知【本人保管用】に印刷されています。

◎進学届提出期限: 下記のいずれかの日までに入力してください。
 【進学届の提出時期 → 奨学金の初回振込日】

- ① 4月 1日~4月 7日に入力 → 初回奨学金振込日 4月21日
- ② 4月 8日~4月22日に入力 → 初回奨学金振込日 5月14日
- ③ 4月23日~5月23日に入力 → 初回奨学金振込日 6月11日

※初回振込が5月または6月であっても、奨学金は4月分からさかのぼって振込となります。
 ※入学時特別増額貸与奨学金は初回奨学金振込日に併せて振り込まれます。

採用者説明会について
 「進学届」を正しく入力して手続きを終了した方を対象に「採用者説明会」を開催しますので必ず出席してください。
 「採用者説明会」のときに配布する「返還誓約書」(貸与)等を期限までに提出しないと、奨学金の貸付は取消となり、それまでに振り込まれた奨学金全額を一括で返還する事になります。必ず「採用者説明会」に出席し、期限までに「返還誓約書」(貸与)等を提出してください。

【採用者説明会の実施時期】

- ① 4月 7日までに入力 → 採用者説明会は5月下旬予定
- ② 4月22日までに入力 → 採用者説明会は6月上旬予定
- ③ 5月23日までに入力 → 採用者説明会は6月下旬予定

「採用者説明会」の詳細開催日時については、Takudai Portalでお知らせしますので、各自で確認して必ず出席してください。

在学採用の募集について
 予約採用となっている方で、第一種と第二種の両方の貸与、第一種から第二種への変更、または第二種から第一種への変更を希望する方は、在学採用の大学HPの案内を確認の上で在学採用の説明会に参加し必要書類を受け取って奨学金の申込をしてください。

大学・短期大学・専修学校専門課程用

2021年度入学者用
進学届入力下書き用紙

独立行政法人
 日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。
 進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。
<参考>給付奨学金対象校については「給付奨学金採用候補者のしおり」3ページ
 貸与奨学金対象校については「貸与奨学金採用候補者のしおり」3ページ

※給付奨学金の採用候補者は、「自宅外通学」を選択する場合でも自宅通学の支給月額からの振込みとなります(⑥ページ参照)。

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

- 最初に②ページの**手順1**に記載の書類を用意してください。次に②ページ以降**手順2**から**手順8**を確認の上入力準備をしてください。
- 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして⑤ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットで進学届を入力してください。
 なお、⑤ページ以降に記載されている【A-入居情報】【C-奨学金申込情報】などは、進学届の画面ごとの表題です。また、⑤ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご注意ください。
- 入力完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがない内容をご確認の上送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。
- 外国籍の方は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学金採用候補者のしおり」3ページ又は「貸与奨学金採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。
- 給付奨学金と併せて申し込む場合は、「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の支給額が振り込まれます。自宅外月額の振込みは、「自宅外通学」であることの証明書類を提出し、不備なく審査終了した後となります。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名	学籍番号	
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。
 ※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印刷されています。

1

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【本人保管用】

令和2年10月15日

独立行政法人
 日本学生支援機構

(印影印刷)

本機構は、あなたを下記のとおり令和3年度大学等奨学生採用候補者に決定しました。
 ついては、あなたが令和3年度に本機構奨学金対象の学校に進学(高等専門学校3年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校4年次に進級又は本機構奨学金対象の学校に進学。以下同じ。)し、学校の定める期限までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

記

1. 選考結果

選考結果	給付奨学金 候補者決定 支援区分: 第1区分	貸与奨学金	
		第一種奨学金 候補者決定	第二種奨学金 候補者決定
○	○	○	○

2. 選考結果の内訳

要件確認等	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	○
家計に関する基準	○	○	○
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○
必要書類の提出	○	○	○

注1 「○」は条件等・資格等に該当。「×」は条件等(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)。「-」は申込時に希望していない(もしくは希望しているが確認が定まった)ため未判定であることを示します。
 注2 「必要書類の提出」の必要書類とは、マイナンバー、「奨学金申請書」、マイナンバーを提出できない場合は「所得証明書」等又は国庫(在留資格に関する書類等(該当者のみ))等です。

3. 採用候補者となった奨学金の内訳

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
		支援区分: 第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用・可 猶予年限特別: 対象	月額120,000円
申込時の選択内容	貸付額 返還方式 返還制度 利率償還方式	最高月額 所得連動返還方式 機関保証 利率償直し方式	月額120,000円 定額返還方式 人的保証 利率償直し方式	一時金500,000円 定額返還方式 人的保証 利率償直し方式

注1 給付奨学金(無利子)は「利用条件」欄に記載の「支援区分」・進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び奨学金形態(自宅外通学・自宅外通学)により異なります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護受給者の自宅外通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合は給付奨学金の月額給付額は、採用候補者のしおり(参照)に記載の「1」内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年年度単位で見直しされます。
 注2 奨学金の申込は、申込書(申込書)・「奨学金」の欄の申請内容にて確認し直すことができます。「(無利子)」の欄により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が生じることがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」をご確認ください。
 注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び奨学金形態(自宅外通学・自宅外通学)により異なります。採用候補者のしおり(参照)の申込書(申込書)にて確認し直すことができます。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用」を印し、当該月額は利用で承認されます。

進学届提出用パスワード(半角英数字10桁) **ABCDE98765**

進学届提出用パスワードは、進学後の提出(インターネットで提出)の際に必要なものですので、本通知を紛失しないよう今後の必要書類等については、裏面の「重要事項」にて確認してください。

進学届を入力すると、奨学金の振り込みが開始されます。

進学届の提出期限	初回振込日
4月1日～4月7日	4月21日
4月8日～4月22日	5月14日
4月23日～5月23日	6月11日

5月23日迄に、進学届けの入力を済ませないと予約採用は取り消しになります。

採用者説明会

初回の振込後、採用者説明会にて「奨学生証」・「返還誓約書」（貸与型）・決定通知（給付型）を配付します。

振込日	説明会開催予定
4月21日	5月下旬
5月14日	6月中旬
6月11日	6月下旬